

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成30年03月28日

計画の名称	桜町・花畑地区の賑わい創出による中心市街地の回遊性向上													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和02年度（3年間）												重点配分対象の該当	○
交付対象	熊本市													
計画の目標	人口減少、高齢化の進展への対応として、官民の取り組みにより、本市の中心市街地の回遊の要である桜町・花畑地区において、高度な都市機能の集積、多様な賑わいを創出し、中心市街地の回遊性向上、ひいては持続可能な都市の実現を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,455	A	2,055	B	0	C	400	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	16.29	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(H31末)	(H32末)
1	桜町・花畑地区周辺の地価の上昇			
	桜町・花畑地区周辺の地価上昇率	100%	%	102%
2	オープンスペース（シンボルプロムナード、（仮称）花畑広場、辛島公園、花畑公園を合わせた約1.6haの区域）の来場者数の増加			
	オープンスペースの来場者数	585530人／年	人／年	1018313人／年
3	桜町・花畑地区と中心商店街をつなぐ地下通路の通行者数の増加			
	地下通路の通行者数	8676人	人	13014人
4	中心市街地内の居住人口の増加			
	中心市街地内の居住人口	36604人	人	37000人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	—	—	桜町・花畑地区都市再生 整備計画	シンボルプロムナード、（仮 称）花畑広場の整備(約10,40 0㎡)、公園（花畑公園）の再 整備（約2,600㎡）	熊本市	■	■	■			2,055		—
											小計						2,055		
											合計						2,055		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	—	—	辛島公園地下駐車場整備事業	辛島公園地下駐車場の24時間化、誘導サインの新設等	熊本市	■	■	■			210		—
		桜町・花畑地区を”車中心”から”人中心”への転換の象徴として整備することに合わせ、辛島地下駐車場の機能向上を図り、中心市街地への車の流入の抑制を図る。																	
	C10-002	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	—	—	辛島公園北側道路の歩行者空間化に向けた社会実験	辛島公園北側道路の歩行者空間化に向けた社会実験	熊本市		■	■			90		—
		桜町・花畑地区を“車中心”から“人中心”への転換の象徴として整備することに合わせ、オープンスペースを分断している道路の歩行者空間化を目指し社会実験を行う。																	
	C10-003	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	—	—	夜間景観の形成に向けた調査業務	夜間景観の形成に向けた調査業務	熊本市		■				20		—
		更なる回遊性の向上を目指し、昼だけでなく夜も歩いて出かけたくなるような、魅力ある夜間景観の形成に向けた検討を行う。																	
	C10-004	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	—	—	良好な景観の形成に向けた調査業務	公共サイン等調査業務、景観の向上に向けた調査業務等	熊本市			■			30		—
		更なる回遊性の向上を目指し、良好な景観となるよう公共サイン等の調査や景観の向上に向けた検討を行う。																	
	C10-005	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	—	—	建て替え等による賑わい創出推進事業	賑わい創出に向けた老朽建築物の建て替え等推進事業	熊本市			■			50		—
		更なる地区の賑わい創出に向けて、官民が連携した老朽建築物の建て替え等の推進をはかる。																	
											小計						400		
										合計						400			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02		
配分額 (a)	165	409	474		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	165	409	474		
前年度からの繰越額 (d)	0	162	383		
支払済額 (e)	3	188	400		
翌年度繰越額 (f)	162	383	457		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(図面)

計画の名称	桜町・花畑地区の賑わい創出による中心市街地の回遊性向上		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成32年度 (3年間)	交付対象	熊本市

